

大木戸 “歴史を巡る” 小さな旅

令和8年(2026)

申込不要
一般参加可

11月15日 日

9:00~12:00 [8:30受付開始]

※小雨決行 定員50名

国見町大木戸・高城には、古墳や須恵器の窯跡、中世の防塁・江戸時代の神社など各時代の遺構が良好に残っております。

現地を訪れ、新たな発見と学びが出来るフィールドワークに参加しませんか。ルートは約4km程度の距離で、徒歩で移動します。

阿津賀志山

あつかし歴史館

大木戸窯跡群

国見神社→

大木戸古墳群

阿津賀志山防塁
遠矢崎地区

集合場所

あつかし歴史館
(福島県伊達郡国見町大字大木戸字霞原3)

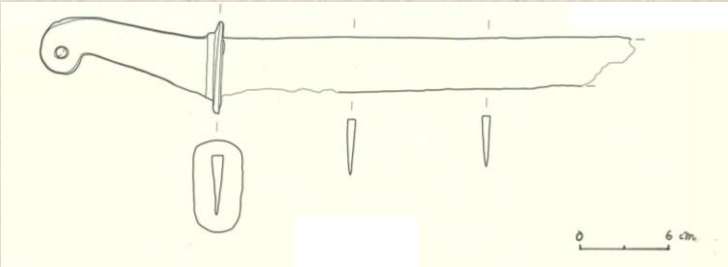
参加方法

申し込み不要・参加費無料、一般参加可
当日は歩きやすい服装で、雨具・水分はご持参ください。

大木戸 “歴史を巡る” 小さな旅 ルート



- ◇コース順路(約4.2km 坂道あり)
- 【集合・受付】あつかし歴史館 蕨手刀・須恵器見学
- ⇒①大木戸古墳群 古墳時代後期から終末期の円墳群で、蕨手刀を副葬。
 - ⇒②阿津賀志山防塁遠矢崎地区 堀が二本から一本に変わる地点。
 - ⇒③東大窪八幡神社 かつての大窪村(大木戸・高城両地域)の鎮守社で信仰を集めていた。
 - ⇒④安養寺薬師堂 目に効くと云わる薬師像が伝わる。(お手洗い)
 - ⇒⑤国見神社(高城) 山根・大木戸・高城の人々が集う神社。旧村社。
 - ⇒⑥大木戸窯跡 奈良時代の須恵器の窯跡。町内には徳江廃寺も存在する。
 - ⇒あつかし歴史館 解散
- ※お手洗い場所: あつかし歴史館・安養寺
- ※参加人数が多い場合は2班編成となり、順路を変更しての見学となります。



大木戸6号墳出土の蕨手刀(わらびてとう)
刀の形状から、8世紀中～後葉の時期に作られたと考えられる。7世紀からこの地域の有力者の墓として大木戸古墳群の造営が始まり、奈良時代の8世紀まで使われていた。

キリトリ

< 受付票 >

フリガナ					
氏名 (代表)					
住 所 (市町村)	(お住いの市町村を○で囲んでください)				
	国見町	桑折町	伊達市	福島市	その他 ()
電話番号					
参加者人数 (代表者含む)	計		名		
大人	名	子ども	名		

ご参加される皆さんへのお願い
▶スムーズな受付のため、事前に受付票を記入し持参ください。